

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和3年5月13日(2021.5.13)

【公開番号】特開2021-16493(P2021-16493A)
 【公開日】令和3年2月15日(2021.2.15)
 【年通号数】公開・登録公報2021-007
 【出願番号】特願2019-133065(P2019-133065)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月31日(2021.3.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外枠と、該外枠に開閉可能とされる本体枠と、該本体枠に開閉可能とされる扉枠と、所定の動作態様で駆動する可動装飾体と、を有する枠構成部と、
該枠構成部に設けられて第1遊技構成部と第2遊技構成部とを有する遊技構成部と、
前記第1遊技構成部と前記第2遊技構成部との整合を判別する整合判別手段と、
前記第2遊技構成部に設けられる複数の発光体と、を備え、
前記整合判別手段によって不整合と判別された場合に、前記第2遊技構成部に設けられる前記複数の発光体の発光を規制するものであって、
前記枠構成部に設けられる前記可動装飾体は、前記整合判別手段による判別の対象とされていないものの、前記第1遊技構成部と前記第2遊技構成部とが不整合であると判別した場合には駆動が規制される
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項1に係る発明によれば、
外枠と、該外枠に開閉可能とされる本体枠と、該本体枠に開閉可能とされる扉枠と、所定の動作態様で駆動する可動装飾体と、を有する枠構成部と、
該枠構成部に設けられて第1遊技構成部と第2遊技構成部とを有する遊技構成部と、
前記第1遊技構成部と前記第2遊技構成部との整合を判別する整合判別手段と、
前記第2遊技構成部に設けられる複数の発光体と、を備え、
前記整合判別手段によって不整合と判別された場合に、前記第2遊技構成部に設けられる前記複数の発光体の発光を規制するものであって、
前記枠構成部に設けられる前記可動装飾体は、前記整合判別手段による判別の対象とさ

れていないものの、前記第1遊技構成部と前記第2遊技構成部とが不整合であると判別した場合には駆動が規制される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

このように、本発明の遊技機によれば、第1遊技構成部と第2遊技構成部とが不整合である場合には、整合判別手段による判別の対象とされていない枠構成部に設けられる可動装飾体の駆動が規制されるようになっている。これにより、第1遊技構成部と第2遊技構成部とが不整合となったことを判別することができるようになり、第1遊技構成部と第2遊技構成部とが不整合の状態ですべての演出が実行されることを抑止できる。したがって、遊技興趣の低下を抑制することができる（例えば、段落[3414]～段落[3419]を参照）。